



長崎県では、7月を「ココロねっこ運動強調月間」と定めています。家庭・学校・地域社会が一体となって子供達の健全育成に取り組んでいきましょう。重点目標は「インターネット利用における子供の犯罪被害等の防止」です。メディアは便利ですが、様々な危険がひそんでいます。家庭でルールを決めて使用させましょう。

国語・算数と道徳の違い

6月29日・30日の授業参観・懇談会への出席ありがとうございます。
「ときわっ子の心を見つめる教育週間」ということで、全ての学級で道徳の授業を行いました。それに先立ち、私も全校集会で子供達に道徳についての話をしました。

①そらはあおい。→ 空は青い。

②一つ5円のあめを6個買ったらいくらですか。→ 式 $5 \times 6 = 30$ 答え 30円

国語で漢字を覚えると文章が書けるようになります。算数で九九を覚えると文章問題が解けるようになります。体育館のホワイトボードに①②の問題を書くと、すぐに手を挙げてくれる子供達が出て、指名するとどちらも正解でした。全校の前で、発表することができる勇気を素晴らしいと感じました。

しかし、道徳はちょっとちがいます。

③友達に悪口を言ってはいけません。→ 友達の悪口を聞いた時「やめようよ。」と注意できない時がある。

もし注意したら、今度は自分が悪口を言われるかもしれないので見て見ぬふりをする。友達も言っているから自分も言ってしまう。こう考えると、勇気を出して注意することはとても難しいことになります。

しかし、そのままにしていたら、友達はずっと悪口を言われ続けてしまいます。「やめようよ。」と言えなくても、自分のできる範囲で何かをすることが大切です。

例えば、悪口が聞こえてきたらすぐに先生に知らせたり、友達と一緒に声をかけたりすることはできません。

このように、道徳で勉強したことは、国語や算数のように覚えたことがすぐに力にはなりません。でも、自分のできる範囲で、できることをしていくのが大切です。道徳の授業は、自分のできることを考えていく勉強だと子供達に話しました。

ときわっ子全員が大切にされるときわ台小学校になることを願っています。

学年別歯と口の研修会

歯科校医の一瀬宏明先生のご好意で、7月7日（金）の5時間目に「歯と口の研修会」を行いました。一瀬歯科より10名近くのスタッフの方が来て下さり、「姿勢と食べ方」（2年生）「歯肉炎について」（6年生）など学年に応じた内容での学習でした。

私が、一瀬先生に感謝の気持ちを伝えたところ、「自分ができることはさせてもらいます。」というとてもありがたい言葉をいただきました。

ときわ台小の子供達は、幸せだと思います。

一瀬先生、スタッフの皆さん本当にありがとうございました。

ご家庭でも、歯の様子について話題にしていいただければと思います。



※裏面もご覧ください。

夏休み、規則正しい生活を



【学校保健委員会の様子】

7月13日(木)に行われた学校保健委員会で閉会の挨拶をさせていただきます。その時、こんな話をしました。

人間には体内時計というものがあるそうです。

その時計は、25時間とも24時間10分とも言われています。

何も考えずに生活すると少しずつ生活の時間がずれていってしまうそうです。

そこで、そのずれを修正するのが「毎日決まった時間に起きて、朝日を浴びる」「朝食をとる」という行為になるそうです。

子供達が楽しみにしている夏休みですが、例年、1学期積み上げた生活習慣がくずれてしまい、2学期のスタートの時に苦勞する子供達を見かけます。夏休み中もこれまで通り、規則正しい生活をよろしくお願いします。

1年間のうちで、一番長い休みである夏休み、子供達には、家族の一員としての自覚を深め、自分の役割を積極的に果たしてほしいと考えています。

そこで、保護者の皆様に、次の点について御理解と御協力をお願いしたいと思います。

- 子供の基本的な生活習慣や行動に乱れが起きないように見守る。
- 努めて親子がふれ合う機会をつくり、愛情と思いやりのある家庭の雰囲気醸成する。
- 教科の学習だけでなく、自然に親しんだり、心身を鍛えたりするなど、日頃できない体験活動に取り組んでみる。
- 多様な本に出合う機会を設けたり、個に応じた読書計画を立てたりするなどして、読書に親しむ習慣を身に付けさせる。

子供達にとって、思い出に残る夏休みとなるよう、御協力をお願いいたします。



【図書ボランティアの方の読み聞かせ】



【子供たちが植えた稲やひまわりも育っています】